

076749-000-6

特43-319

速記講義録

佐藤 美德/述

M25.9

DAB-0105



佐藤美德講述
速記講義録

東京有為學館

德先生多年實踐、經驗ト授業上ノ實
 析東條譯ニ加フルニ本館教頭佐藤美
 良セルステノグラヒーノ原書ニ則リ是
 爾后米國速記學校教頭ホアン女史ノ教
 氏ノ發明ニ係ル一種簡便ナル速記法ニシテ
 八百三十七年英國ノ碩士アキザックポットマン
 茲ニ講義セント致スル速記法ハ西歷壹千

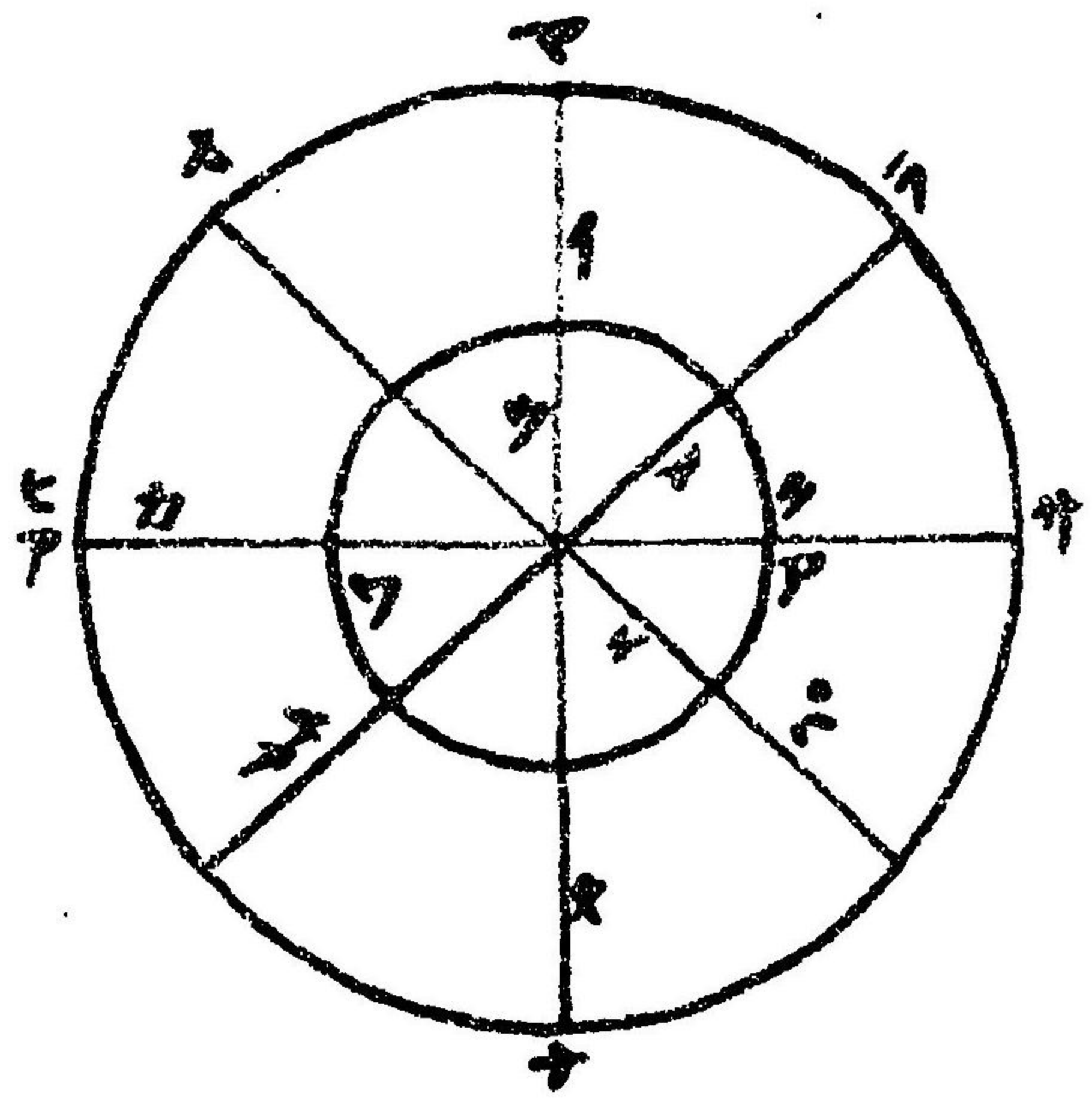
一冊

一 速記法ニ用テ然ハ駿河州紙ヲ用テハ
十九黒色ノ鉛筆ヲ用テハ
一 速記法ニ用テ鉛筆ハ柔軟ニシテ濃厚
氏ノ心得ハ右ノアリ下ニ之ヲ順述セン
備テ私ガ此講義ヲ為スニ先ツテ御子生諸

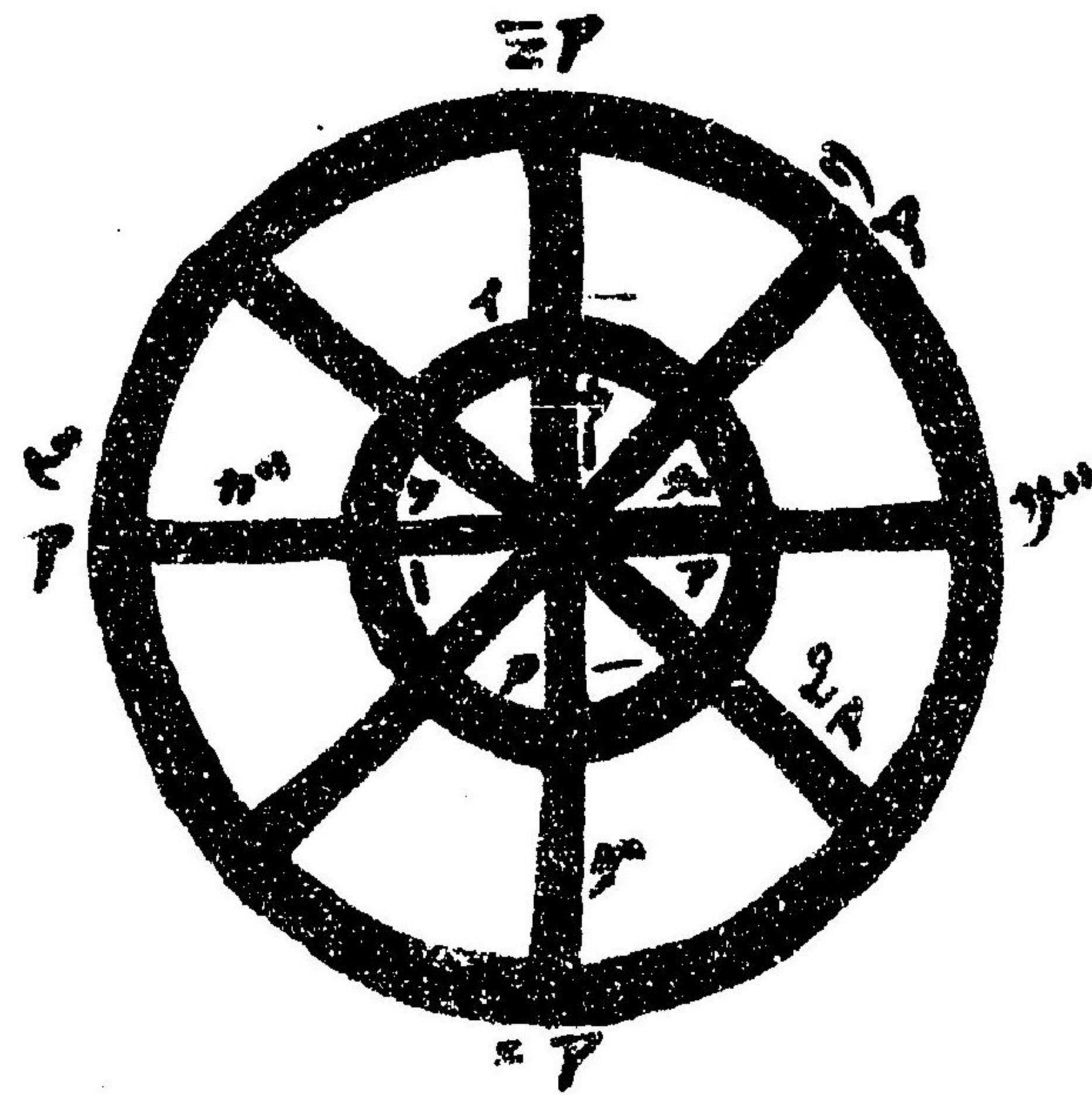
論者識

前記ノ如ク...

(四) 茲^ニ掲^クル^ルニ^モハ^レ則^チ今^ノ速^記法^ノ原^礎ノ



軸線ノ圖



重線ノ圖

Vertical columns of handwritten Japanese text, likely providing a detailed explanation of the diagrams and the speed notation method. The text is written in a cursive style and spans most of the left page.

第一世系
第二世系
第三世系
第四世系
第五世系
第六世系
第七世系
第八世系
第九世系
第十世系
第十一世系
第十二世系
第十三世系
第十四世系
第十五世系
第十六世系
第十七世系
第十八世系
第十九世系
第二十世系

(6) 鐵ニタルモノナリ而シテ逐次講義スル原則
小二縱橫斜ノ輕線并重線ヲ以テ組
スル速記法ノ基礎ニメ大小二圖及大
前ニ示シタル圖ハ則チ本館ニ於テ教授
斷術ノ原理ヲ會得スルニ
ニ着過スル一ナリ熟視熟讀熟考シテ
泉ヲ明白ナラシムベシ學生生活長ク輕率
圖ナリ而シテ之レヲ分析シテ單符ヲ出

ウ	ハ	イ	エ	オ
ア	イ	ウ	エ	オ
一	フ	シ	フ	フ
カ	キ	ク	ケ	コ
)	シ	ジ	セ	ソ
サ	シ	ス	セ	ソ
一	フ	シ	フ	フ
ク	ク	ク	ク	ク
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ

甲斐

...

...

...

...

...

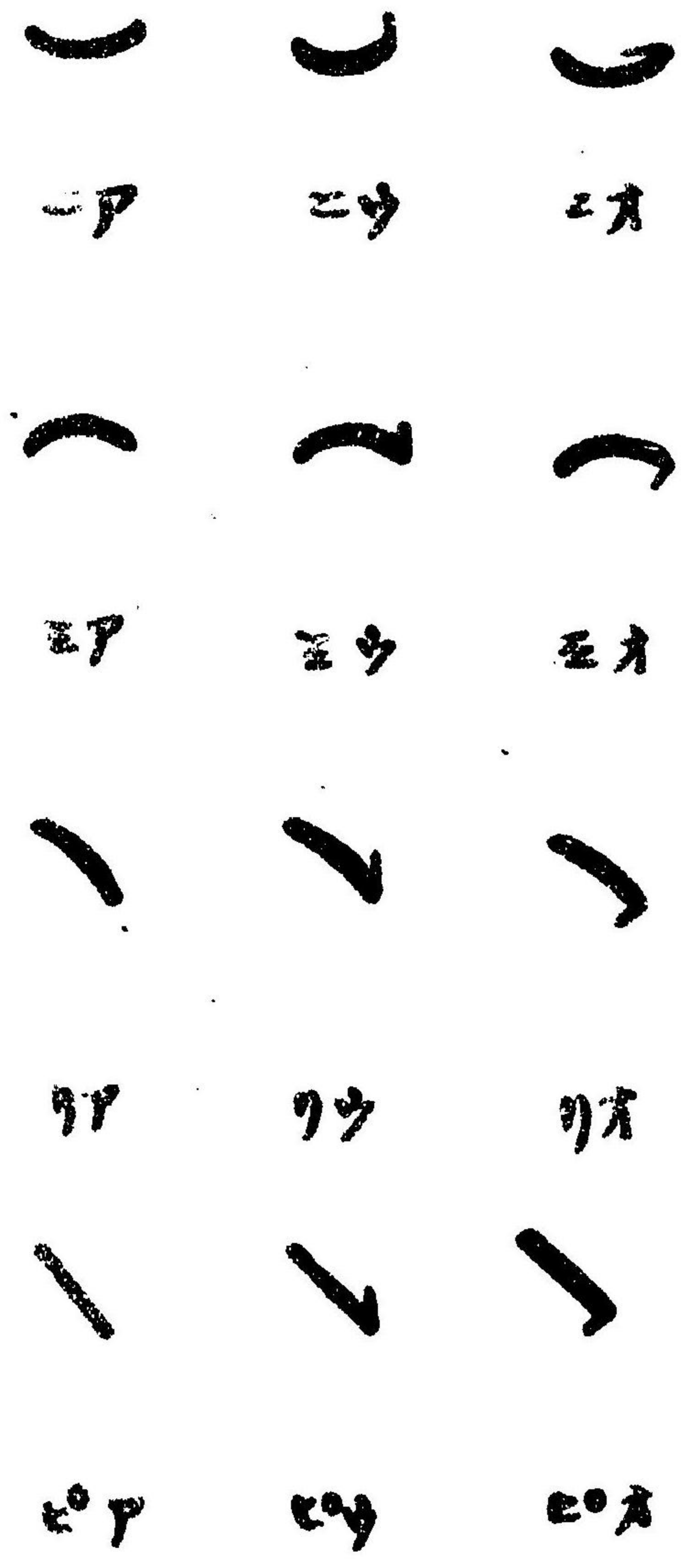
...

(70)

1	6	7	8	9
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35
36	37	38	39	40
41	42	43	44	45
46	47	48	49	50
51	52	53	54	55
56	57	58	59	60
61	62	63	64	65
66	67	68	69	70

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35
36	37	38	39	40
41	42	43	44	45
46	47	48	49	50
51	52	53	54	55
56	57	58	59	60
61	62	63	64	65
66	67	68	69	70

スルニ因ツテ其發音ヲ變スルモノナリ
者ヲ兼有スル文字ニシテ唯ク重線ニ書
右ニ掲クル如クモハ則單符号中隔



其發音ヲ變スルモノナリ

有スル文字ニシテ唯ク重線ニ書スルニ依テ
右ニ示スルハ則ク單符号中變音ヲ兼
有スル記法ノ痛ク嫌厭スル知ロナリ

是レ所謂速記法ノ精神ニ背悖スルノニ
毫モ其實益アルヲ見ザルナリ

ノ至ナク人却テ其復雜ヲ感スルノ至ニシテ
臆上ニ於テ必分ノ煩ノ免レザル勿論ナリ

第一母音

其區別ノ揚クハ則右ノ如シ
タルトニ就テ誤シマセウ情各音、名称及
是レヨリ單音、各音、名称及刪除シ

一	一
カ	カ
ク	ク
ケ	ケ
コ	コ
カ	カ
ク	ク
ケ	ケ
コ	コ

一	一	一	一	一
カ	カ	カ	カ	カ
ク	ク	ク	ク	ク
ケ	ケ	ケ	ケ	ケ
コ	コ	コ	コ	コ
カ	カ	カ	カ	カ
ク	ク	ク	ク	ク
ケ	ケ	ケ	ケ	ケ
コ	コ	コ	コ	コ

除カノ外ハ則チ三十五文字アリテ悉ク
ニメ第一、第二、第三、第四、ノ諸音チ
音ノ配合ニ因リ自然ニ産スル所ノ音
子音トハ則チ母音トハ半母音ヲモ含ム父

第五子音

字ヲカク

カキコククキクキクキクキクキクキク

キクキクキクキクキクキクキクキク

第四長子音

キクキクノ十五文字ヲ云フ

父音トハカサタハマヤラパキアヒアヒア

第三父音

半母音トハ(ワ)ノ二文字ヲ云フ

第二半母音

五文字ノ云フ

(121) 母音トハ(ア)ノ一文字ハ則チ(イ)ウエオノ

(27)

端明ニスル者殆ニト稀ニテ公會ノ廣説ハ
汎ラガルモ通常之カ諸音ヲ区別シテ
其發音ニ於テ固ヨリ異ナル所口ナキニ
ノ四字ヲ删除セリ而メ是等ノ文字ハ各
ワ井ウエヲノ内ワノ一字ヲ採リ井ウエヲ
エヨノ三字ヲ採リイエノ二字ヲ除ケリ又
文字ニメ即イヤイスエヨノ五文字ノ内ヤ
イエヨノ三字ヲ中除棄シタル文字ハ其數ハ

チテ概然致クソト思ハル

又タ其文字ハ何レノ音ニ取著スルモノナル
已ニ删除シタル文字ハ其數幾何ニシテ
次ニ講セント欲スルモノハ則チ單等字中
ニ
一ヨリオ五ニ至ル音種中ニ包含セサルハチ
而シテ各種ノ發音ニ依リテ區別シテ
字ニナリ

(28)

シ
ア
ニ
イ
ム
ハ
カ
ハ

第一 二字綴ノ例

又剛次三字以上、綴リヲ講スヘシ
而シテ先ツ二字綴ノ簡易ナシモノヲ始メト
是レシヨリ四半管等ノ接続法ヲ述フ
シニシズノ音ニ敏セシメタリ

國音ナラズルニテ又前記ノ如ク

ヲ以テ悉クア行ノ部ニ入レタリ
ウエオノ一イウエオト同音ノ有ル知アル
エオノ一イエト同音又ワ井ウエヲモアイ
然レテヤイエエヨノ一イエハ即アイウ
歴ニ徴シテ保証スル所デアリマス
實際上尙モ其差支ハナキハ多年経
如レ而シ夫レ之カ區分ヲ最明ニナサ、ルモ
ニアリテモ有無ノ間ニ段在リツ、アルをノ、

マ
マ
カ
カ
カ
カ
カ

第二 三字綴ノ例

マ
カ
カ
カ
カ
カ

カ
カ
カ
カ
カ
カ

第三 四字綴ノ例

カ
カ
カ
カ
カ
カ

第四 五字綴ノ例

カ
カ
カ
カ
カ
カ

又其種類ヲ區別スレハ下ノ如クテムリ
單音ノ中變音ヲ有スルモノアリ而

カ

— () () () ()

ルモリナリ

喉ノ音ヨリ長ク書スルハ以テ長ク書スル

父音及長子音ハ長ク書スル喉ノ音ヨリ

第二 父音及長子音ノ長音

カ キ ケ コ ク ケ コ

子六ツケレキナレ

ニ因テ其ノ音ヲ變スルモノニテ決シ

シテ且ハ喉ノ重線則チ太ク書スル

母音及半母音ノ長音ヲ掲クベシ而

(サー)トカト云フガ如キモノヲ云フ右ニ

モノニテ即チ(ア)トカ(e)トカ又ハ

長音トハ音ヲ長ク引テ呼ブ時ニ用ズル

第一 母音及半母音ノ長音

ウ
ア
イ
エ
オ

書例ヲ掲クハ如ク

シ得ハキ歟ル簡易ナル法ナリ右ニ
クハキモノイ喉夕書様ニ因テ
ト字ヲ含マセテ書スル方
ト称スルモエシテ而ス歟音ハ
後ニ講得スハキハ則チ速ニ
イ

一
カ
ガ
リ
レ
ド

一
カ
ガ
リ
レ
ド

此照セヨ書例下ノ如シ

ノ如ク音種ヲ區別セズ學者彼
カ故ニ太ク即チ重線ニ書スハ
是ハ前ノ長音ト公儀ナレバ
聞音ナレ

一 目下
取ツテ
又
折半
↓
壓倒

一 國家
リ
起ツテ
ホ
以テ
亡
全ク
此
拙宅

一 學校
一 家
ホ
依ッテ
一
究覺
ホ
密接

法ナリ
右ニ
之ニ
接ク
例
如
右

天所ノ書カバ
一
念マ
一
讀
一
一

ハ
榮
音
ヲ
詰
メ
テ
印
々
ツ
ノ
字
ヲ
書
目
々
次
之
詰
音
ト
絲
ス
ル
迄
ノ
中
教
ハ
ン
借
以
音

一 抄
一 抄
一 抄

一 抄
一 抄
一 抄
一 抄
一 抄
一 抄
一 抄
一 抄

一 抄
一 抄
一 抄
一 抄
一 抄
一 抄
一 抄
一 抄

夫、如、再、託、聞、其、()、()、()、木、

可、何、也、
盛、州、也、
公、何、也、

後、也、
茲、也、
何、也、
何、也、
何、也、

也、
也、
也、
也、
也、
也、

少、稍、
唯、
内、
下、
蒙、
時、

母、
一、
幅、
下、
階、
送、

父、
孩、
日、
凍、
堂、

法、ナリ、書、傍、如、右、

(174)
次、音、ハ、則、同、音、ナ、二、度、更、テ、書、ク、時、
次、之、速、化、法、。稱、ス、ル、如、ノ、邊、音、ナリ、















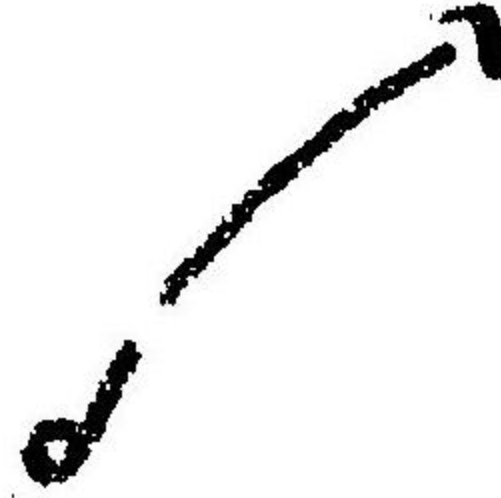





セント欲するに當り容易ノ業ニアラザル
 符号ヲ以テ人ノ言葉ヲ其依ノ筆彙
 復ニ美史ヘナカルヘト鐵匠悉ク四單
 來リタレハ之ニテ何事ヲ速記スルニモ
 倍前既ニ單符号ノ活用法ヲ講明シ
 テ學ノ多考ニ先ツクシ

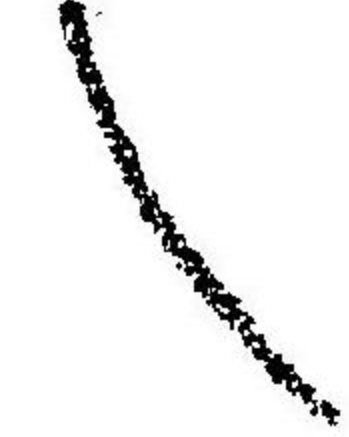



















而メ茲ニ三字畧符号ノ必要ヲ説キ以
 格アルニテス





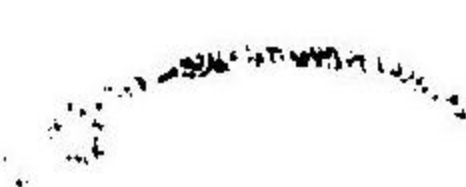











容易ニ感化スルヲ得ルニ至ラズトシテ餘
 ニ能キ人ノ説論スル後録ニ録ル
 甲ノヤリシノルノニシテハ如何
 多ク言葉ヲ著者ノ言フニテ如何
 得ルニ假令ハ其ノ言ハ如何ニハ
 以テ十二字ニ及タル後録ニ録ル
 書ニ其ノ後録ニ録ルニテ如何
 其ノ後録ニ録ルニテ如何





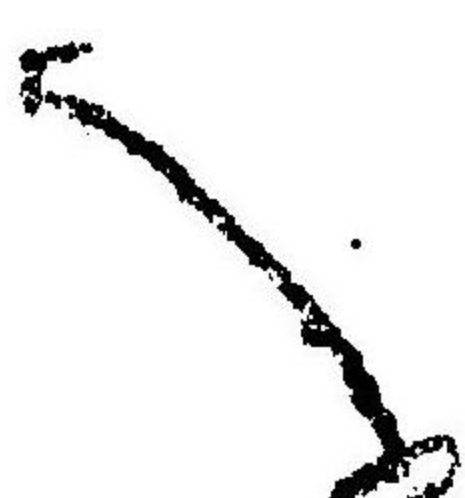


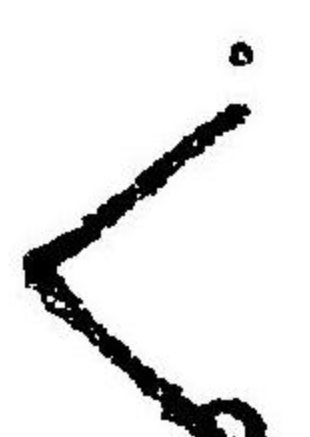










義務	議案	結果	言論
憲法	現今	原因	權利
頃	今般	國家	賢成
傳	之	跋	サレ
シテ、ステ	(シ、スツ) (シ、シツ)	シ、シ	自由

新聞	臣民	人民	審查
知、ス、シ	シ、ツ	人、民	シ、シ
シ、シ	精神	シ	跋
シ、シ	跋、シ、シ	撰、筆	跋
ソレ	速記	政府	ソ、シ

			
心 撞ス	心 考	考	如
			
如	如	如	如
			
如	如	天下	如
			
如	如	如	如
			
如	東京	如	如

			
如	如	如	如
			
如	如	如	如
			
如	如	如	如
			
如	如	如	如
			
如	如	如	如

			
...
			
...	
			
...	
			
...	
			
...	

			
...
			
...	
			
...	
			
...
			
...

楮三字者畫符号トハミツノ單符号ト
コトヲ講スル

次者畫符号中ノ最モ初ノ符号ノ
證スルモノナリ

多年ノ實驗ニ依リ決メ誤談ナキヲ保
ルニハ若カサルハト忠告センノモ平ハ
決然断キトメ速記者トナルトテ廢
トナルハキ道格ナキ無學識ノモノナルハ

數年ノ實驗ニ依リ決メ誤談ナキヲ保
ルニハ若カサルハト忠告センノモ平ハ
決然断キトメ速記者トナルトテ廢
トナルハキ道格ナキ無學識ノモノナルハ
數年ノ實驗ニ依リ決メ誤談ナキヲ保
ルニハ若カサルハト忠告センノモ平ハ
決然断キトメ速記者トナルトテ廢
トナルハキ道格ナキ無學識ノモノナルハ

日興
し
教
ん
流
ん
の

三字省書符号

以多困難十九七

大之二字畧符号は、
以于組織し、
而、
學生諸君ハ

○ヲ頭字之有着して (Q)ト

ノ字ヲ持チ来リテ是レヲ小縮シテ大

取り之レノ尻ノ如クノ字ノ文音即チマ

内ニ因テ造ルルハ首(ハジメ)ノハノ字ヲ

シタルモノナリ例ハハ始メト云フ字ヲ省書

符号(單符号)ヲ指シテ云ノ)ヲ以テ組織

ヲテ語音ノ泉源ヲ正フニ具故着スヘキ

一字ノ省書スルノ法ナリ而シテ構成法ハ効

一	一	一	一
良	考	規	則
一	一	一	一
依	決	警	察
一	一	一	一
現	在	今	回
一	一	一	一
義	今	日	後
一	一	一	一
義	今	日	後

一	一	一	一
良	考	規	則
一	一	一	一
依	決	警	察
一	一	一	一
現	在	今	回
一	一	一	一
義	今	日	後
一	一	一	一
義	今	日	後

の	の	の	の
系.係	後.	心.私 切.交	事物.自由 愛
↓	↓	の	の
實際	後.	後.三	已.
の	の	の	の
責.忠 任.公	撥.法	政.体	速.法
の	の	の	の
理.者	組.織	ソ.テ	ソ.テ
の	の	の	の
損.害	集.會	衆.議院	消.滅

の	の	の	の
五.道.義	退.散.望	假.令	大.變
↓	↓	↓	↓
大.層.但	艦.護 力	勘.深 山	代.售
↓	↓	↓	↓
加.入	學.進	加.入	加.入
の	の	の	の
後.序	風.逆	冬.ス.レ	將.來.生 際.忠.履
の	の	の	の
第.次	積.心	就.テ	強.ク

└	└	9	└
通	照	起	唱
┌	┌	┌	┌
何	何	何	志
┌	┌	┌	┌
六	長	ナ	ナ
9	9	9	9
真	俄	類	態
┌	┌	┌	┌
類	類	早	話

└	9	└	└
法	始	善	又
┌	┌	┌	┌
廣	出	物	繁
└	└	└	└
都	別	榜	情
┌	┌	┌	┌
始	聖	今	迄
┌	┌	┌	┌
類	萬	學	見

モノゴトニ一チ慮リ古ニ各賢者ノ身ヲ著スルキ
書ニタレタリし此學者中或ハ氷解ニ難キ
前載管見ノ既ニ講ニタレ定法ニ依リテ者

の 会社
の 確鑿
の 治僥
の 會計
の 破利
の 株
の 過半數
の 過激
の 會計
の 保以

の 何ツテ
の 山
の 僅ニ
の 輸出
の 優劣
の 依リガ
の 交成計
の 壽口
の 問題
用ニ
の 矢張
の 愉快
の 利益
の 和ニ
の 魁
の 事
の 教人
の 之會
の 是
の 是
の 論
の 故
の 同

予ノ口謀々ヲ要セリ"ニ 職者ノ既ニ了知セリ

ル。如クテ爾等ノ外ニ今日此權ニ上リテ

諸君ノ情聽ニ達セシト欲スルハ外子ハ門

ニシテ諸君ノ知ラレハ如ク余ハ此學ノ術ニ全力

ヲ傾ケ寢食ノ間ニ是レヲ心頭ニ放ズ"多量致良

ト擴張ニ盡力致シタル程度上ノコトニ於テ

予ノ口謀々ヲ要セリ"ニ 職者ノ既ニ了知セリ

ル。如クテ爾等ノ外ニ今日此權ニ上リテ

諸君ノ情聽ニ達セシト欲スルハ外子ハ門

ニシテ諸君ノ知ラレハ如ク余ハ此學ノ術ニ全力

ヲ傾ケ寢食ノ間ニ是レヲ心頭ニ放ズ"多量致良

ト擴張ニ盡力致シタル程度上ノコトニ於テ

予ノ口謀々ヲ要セリ"ニ 職者ノ既ニ了知セリ

ル。如クテ爾等ノ外ニ今日此權ニ上リテ

諸君ノ情聽ニ達セシト欲スルハ外子ハ門

ニシテ諸君ノ知ラレハ如ク余ハ此學ノ術ニ全力

(11)
書スル件ハ筆畫多クシテ實地速記ス
テ書スルキモノナシトシテ四ツノ符号ニテ
例ハ(一)カナラズ(ト)ハ四字ノ單符号ノ以
為スモノナラズ

マ以テ書スルキモノナラズ者畫シテ一符号ノ
ハ別ニ六ヶ敷トシテ流ラズ則チ四ツノ符号
者畫等トシトハ如何ナルモノナルヤト云フと并
見シヨリ四字者畫等トシテ講明セシ四字

レヨ

(12)
ヲ失フナリ勲焉久耐以テ素志ヲ全フセラ
霧情セシメントス學者須ラク之レカ後遇
鏡筆説ヲ考載シテ學者ノ餘蘊ヲシテ
素直 崎田 藤村 文が速記セシタル實地ノ廣
藤村 文が速記セシタル實地ノ廣

 (敬)	 (念)	 念	 心
 他	 考	 (閑)	 傍
 (加)	 考	 懸	 極
 苦	 加	 金	 知
 官	 原	 度	 (怒)

 談	 奴	 (是)	 (是)
 以	 奴	 支	 (支)
 以	 奴	 支	 (支)
 以	 奴	 支	 (支)
 以	 奴	 支	 (支)
 以	 奴	 支	 (支)
 以	 奴	 支	 (支)
 以	 奴	 支	 (支)
 以	 奴	 支	 (支)

後い	警し	宿直ル	則ち
(少シク) 拾捌	セザルバ	專制政体	(マシカニ) セザルバ
千尋万葉	政府職員	其外	是則也
抑々	(夫一故) 其	(速大學) (束縛)	其外
其款	遠征術	其筋	屬ル

(道ニ) 五ニ	(對スル) 堪ル	誰ヲ	(後令) 賜ル
戯ル	(携ハ) 其ハ	(正沙) 輒功	樂ニ
(大切) 大言説	忽今	(立入テ) 仰ルテ 即行	偶々
道順	熟ク	謹シ	費ス
知ル	多續	然ル	滞リ

取分ク ドシ文	ハカセ	遠ヲズ	念シキ 取ル
猶更	ナレバ ナシバ	内内 就中	名付 ナシ
何事	等ニ	ナカラン	残シ
働ラキ	扱ル 擇ル	果シテ	不圖
喜ク	想シ 博シ	均シク 久シク	偏ル ヒシク

只管	被訖人	一度	モゾル
仄カ	簿記学	施ス	益々
誠ニ	交ハリ 稀ナリ	間違	後カ 跡カ
自カ	濫リ	聖シ	無責任
求ムル 用ル	素ヨリ モノナリ	明后日	目的 目基 モクガキ

✓ 直シ	✓ 直シ	✓ 喜 ^e	✓ 世中
✓ 悦 ^シ	✓ 陸續	✓ 私 ^シ	✓ (叙 ^国 僅 ^カ)
✓ (相 ^イ 叙 ^輩)	✓ 志 ^ル	✓ 能 ^能	✓ 親 ^傍
✓ 直接	✓ 回復		





明^カ
 洲^バ
 難^有
 豫^以
 (誤^行
 改^ス
 洲^ハ)





女字者畫符等





以下之^シ掲ク





法ノ正及對^シテ別^シテ困難^ナル^トナ
 シ講^述セ^ル夫^レ女字者畫法ハ四字者畫
 ナリ而^モ是^レヨリ一^道ニテ女字者畫符等^ヲ
 四字者畫符等^ヲハ別^テ知^ル容^易ナ^ル也^ノ





(74)




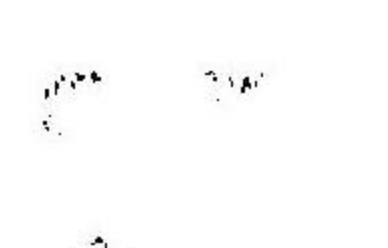
			
(心儿) 心者	能儿	(能儿) 能儿	和者

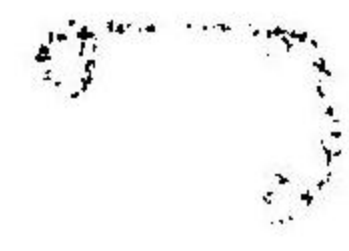

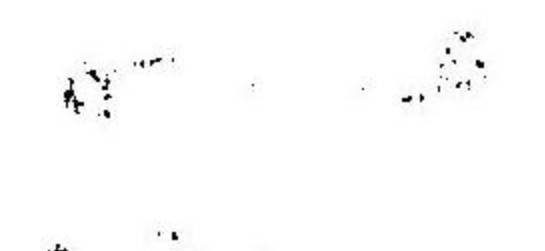
			
(能儿) 能儿	(能儿) 能儿	一能儿	能儿

			
能儿	能儿	能儿	能儿

			
能儿	(能儿) 能儿	能儿	能儿





			
能儿	能儿	能儿	能儿

			
能儿	能儿	能儿	能儿

			
能儿	能儿	(能儿)	能儿

			
能儿	能儿	能儿	能儿

			
能儿	(能儿)	能儿	能儿

			
能儿	能儿	能儿	能儿

の	の	の
不相替	汎し地	如何不代
の	の	の
著れ地	根ヲクハ	養れ地
の	の	の
覺束ナ	(擴ロメル 行ハル)	精ニテハ
乙	の	乙
急ナク	思ヲズ	思ハ外
の	の	の
辱ナク	心ヲズ	如斯

六字有書等類

夕 攝 成 也

起 筆 之 勢 貴 々 夫 々 一 日 處 々 一 下 次 之 思 也

有 之 勢 多 了 法 同 一 之 勢 有 之 勢 也

法 之 勢 處 々 之 勢 也 後 之 勢 也

多 了 了 了 之 勢 也 書 畫 等 類












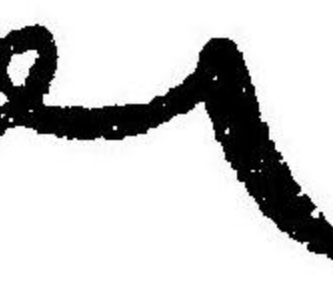








書 畫 等 類 之 勢 也 書 畫 等 類 之 勢 也

の





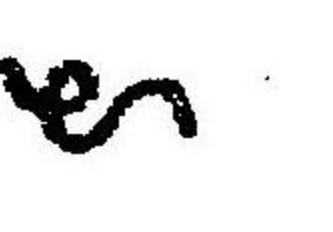





重 大 之 勢 也

。

(20)

			
之レ見ハ	脚滑知通	期リテ	サレバカラス
			
或ハカキ	思ハレバ	此ノ事ハ	サレバカキ
			
セラル	政党内閣	ナカハキ	ナカレバ
			
(ナカレバカラス) (ナカレバカラス)	望ラシ	基ルキ	免レバ
			
ナカレバ	風化裁	動スバ	稍久シク

(21)

	
容易ナリ	去ハレバ
	
難シ	ナカレバ
	
難ハシ	ナカレバ
	
難ハシ	難シ
	
難ハシ	取道ナシ

七字者畫筆

對シテ次掲ノ如シ

とハ前ノ六字者畫筆ノ構成法ト正反

是レヨリ七字者畫筆ノノリ陳レシ備

九字者畫等號

くし

ノ者畫等正及對ノ法ナリ下ニ之ニ例ナリ

是ノ法ナリ九字者畫等ノ法ニ得ルニ之ハ前

9

九字者畫等

九

九字者畫等

九

九字者畫等

九

九字者畫等

九

九字者畫等

八字者畫等號

明等ノシマス

ニ畫字ニ一ノ印ヲ付クノナリ下ニ之ニ例ナリ

異ナリ唯タ首尾ノ單等ヲ接續シ加フル

座リ外ハ而シテ之ハ悉ク前ノ法成法トハ

次ニ講セントスルノハ則チ八字者畫等号テ御

あ

二七梅ヲバ

あ

一八ナズ

あ

あ

利宮得失

了。十二字者... 推以... 正

心
十二字者...
是...
心

十二字者...

十二字者... 十二字者...

心
十二字者...
心

心
十二字者...
心

十二字者...

十二字者... 十二字者...

(27) フ生るる一依アル一ナハ四字者宜しく之
頭ノ勉ク述ニ却ラ一得んナキノ悪結果
ヲ打志レ所謂一ニ採ラズニニ採ラズニ
刀者ナニ極メラ要_レ用_レシテ既ニアル等字ヲ
止スルニ妙ク知ラスト多ク程多クナリ夫レ
レ之レヲ勉ムレハ造字スルニ續出_ル其成
決シテ等字ノ造者ナスヘキモノ之派ラズ若
ク依ラテ造出スルヲ得レト雖モ修學中ハ

テ數字ノ不足ヲ感スレトヤレハ直ニ幾定
以テ書_ル等字ノ成_ル解_レ得_ル暗_ニ者
完_ルヲ
也_リ而_シハ學_者ト雖モ
以上層_ノ者_ハ書_等字_ノ
也_レヲ幾_ハガ_レ所_レ口

十二字者宜しく

スルハ宜しく

應爾之の速記者ノ任ナリトス故者錯ニ
ルモノト考ヘカクズ必ナク是レヲ造出
以テ速記場裡ニ活用スルハ敢テ遺キ夫
如斯時ニ際シテハ此等早ク造出シテ
ルノ名ヲ後ツノ見シ等ノ熟語甚本多シ
出ノ國會同々夫レハ人心者ニ傾心侍意ニ
殆ント去ノモノナキカ如クナリシモ今ヤ其法
如キノ過去ノ時即明治十年頃ニアリテハ

ニ國會トカ又タハ憲法トカ云フ言葉ノ
定ラレテ容易ナク存んモノ、如シ一例ヲ云ハ
後者ノモノナルトキ、
トス由メ其常用ノ多ク、
リトセバ其レヲ作為
時ニ或ハ新造語ヲ生シ
造出スルモノバト酷言スルノ謂ニハアラス
レノ

實際と。於て他(一)則十平カニ誤ラザル
 民之ハ其續ナリ禁シタルニ遊ガ依テ
 ノ有カレ外ニ續ニ得ルヲアリト雖
 モノナシハ斯ク有レシナリ也モ平カ翻譯
 タルモノアリ然レド實地ニ於テ美支ハナ
 タハエソ同字ニ又カパトヨク同字ニ者書ニ
 ノナルガ故ナリ然レド時ニ或ハカトノ及ビ又
 者書等平ノスルハ同字等平ノ故着スル也

シテ一ニテ數字ノ首尾同シキノ以テ之ニ
 メニ上ノ語彙ニ得ルモノ且レナリ且レ
 ノ一ニハ他ニ遊ラズ
 ノ造出スルヤ切シ西メ
 敬ニ誠ス學筆諸氏ヨ
 之レカ必要ニセマレシ
 ハ其成ノ等々ナカリシモ近年ニ至リテ
 於テ後進ノ等々ナカリシモ以前ハ同會ス

夫、然り、而、其、教、極、少、十、九、之、五、抑、之、應、
 簡、易、之、言、修、學、上、甚、多、嘗、易、十、九、之、五、
 之、ハ、唯、一、之、字、之、レ、極、メ、テ、教、之、極、メ、テ、
 之、レ、而、シ、テ、此、等、之、ノ、教、其、基、根、ト、ナル、ハ、
 ニ、テ、前、修、ノ、等、之、ハ、全、ク、別、物、ニ、メ、因、縁、
 變、リ、更、之、等、之、ヲ、新、設、造、為、シ、タル、モ、
 打、消、法、ニ、メ、而、シ、テ、以、法、ハ、是、レ、之、ノ、等、之、ト、ハ、
 次、之、講、述、セ、ン、ト、欲、ス、ル、モ、ハ、動、詞、及、動、詞、

ヲ、為、ス、ル、モ、其、ノ、カ、ハ、ア、リ、ト、セ、ン

ク、知、ル、ル、レ、ク、知、ル、レ、バ、使、シ、テ、之、ノ、力、極、變、
 ナ、キ、ハ、其、地、ヲ、修、應、セ、ル、シ、タル、人、之、能、
 教、シ、ル、レ、バ、過、之、多、ク、及、談、ル、レ、ク、苦、シ、ム、
 一、者、書、等、之、ヲ、二、極、以、上、之、意、用、等、
 ノ、教、用、ヲ、縮、小、ス、ル、ヲ、カ、ラ、シ、テ、強、シ、ム、例、
 之、學、者、之、レ、ヲ、意、解、シ、テ、以、テ、其、法、用、
 意、用、之、ノ、意、用、ハ、最、モ、美、支、ノ、

用、廣大ナル以、等号トキ、
其ノ實、簡易其極、
極メ、容易又々、其精ヲ、
其ノ實、簡易其極、
用、廣大ナル以、等号トキ、

動詞

等号トキ

┌
Pηκς

└
Pηκς

┐
Pηκς

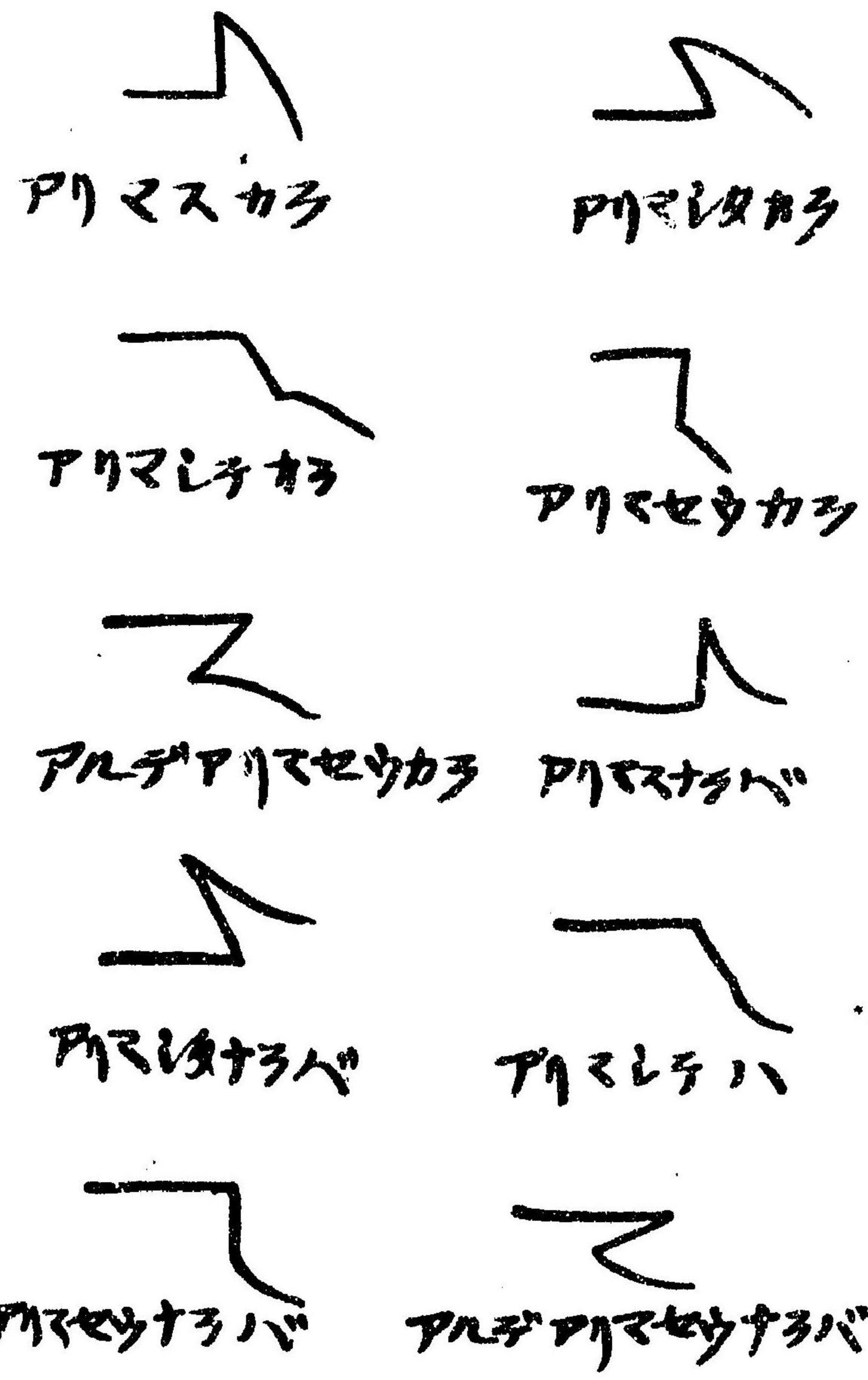
┑
Pηκς

去ノ等号ハ過去。Pηκς。トキ、
リマ。トキ、等号ハ現在。Pηκς。トキ、
ハ是レヨリ其法ヲ講述セシマ。
上ニ、其根トナルヘキ等号ヲ、
去ノ等号ハ過去。Pηκς。トキ、
リマ。トキ、等号ハ現在。Pηκς。トキ、
ハ是レヨリ其法ヲ講述セシマ。
上ニ、其根トナルヘキ等号ヲ、

┐
Pηκς

トナリ (一) マナセハセマストナリ (一) マ
 マストナリ 答字 (一) マナセハ 脚座リマス
 マナセハ マリマシタナリ バトナリ 巻トアリ
 マスナリ バトアリ マシタトナリ 答字 (一) (一)
 トアリ マストナリ 答字 (一) (一) マナセハアリ
 ト又タ (一) マナセハアルデアリ マセウナリ バ
 ナリ (一) マナセハアリ マセウナリ
 マセウナリ トアルデアリ マセウナリ 答字

トアリ マセウナリ 答字 (一) (一) マナセハアリ
 マナセウナリ (一) (一) マナセハアリ マシテト
 ナリ マシテアリ マシタカラトアリ マシテト
 カラト又タアリ マシタトナリ 答字 (一) (一) マ
 リマストナリ 答字 (一) (一) マナセハアリ マス
 未来ノ勅詔ナリ 故ニ 現在ノ勅詔ナルア
 未来、アルデアリ マセウナリ 答字 (一) ハ半
 ハ半過去、アリ マセウナリ 答字 (一) ハ

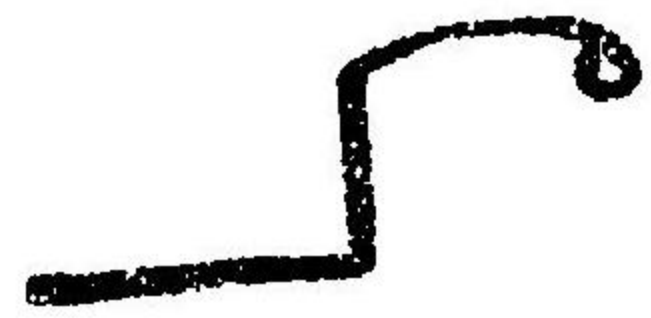


(活用法)

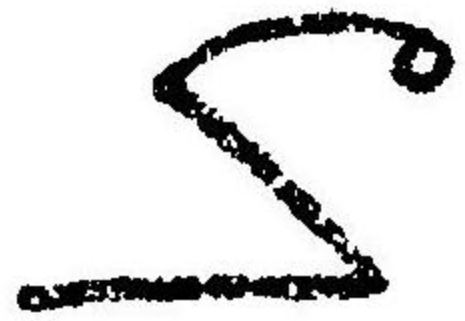
レヲ比照應用セヨ

(100)

うカナラシムル。學者諸氏宜し之
 ヲ指考しテ以テ學者ノ講習ヲシテ明
 ラ種々ニ應用スル。一ヲ得ル。以テ諸例
 ト續クカ如シ。然レ而テ以下之レニ準據シ
 有レハ居リマス。トナリ。一。自レハ行キマス



アハスガレ



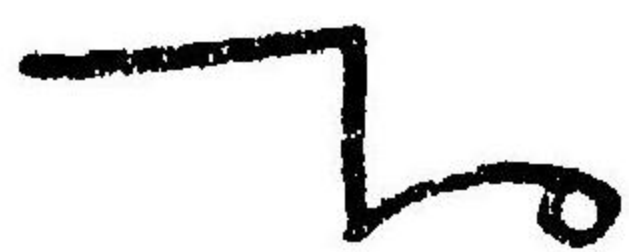
アハシガレ



アハシガ



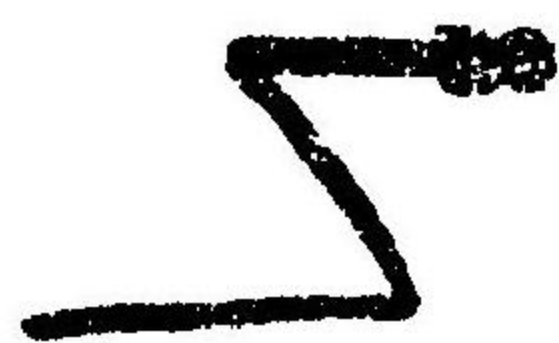
アハシガレ)



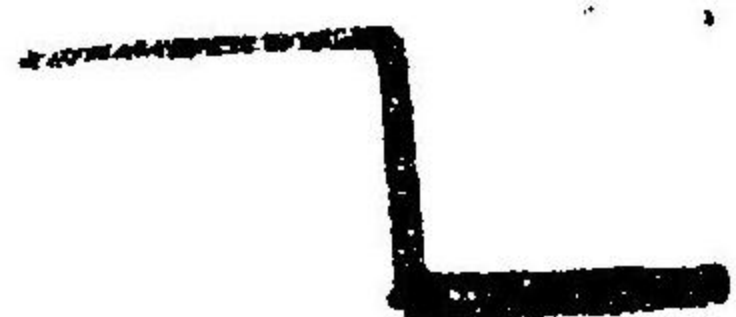
アハセガレ



アハスカ"



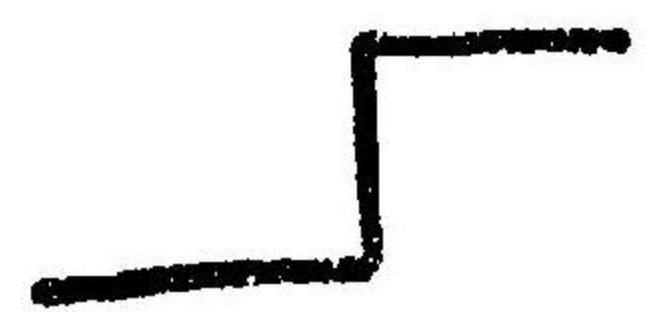
アハシガ



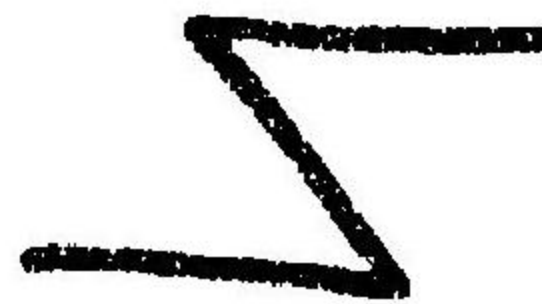
アハセガ"



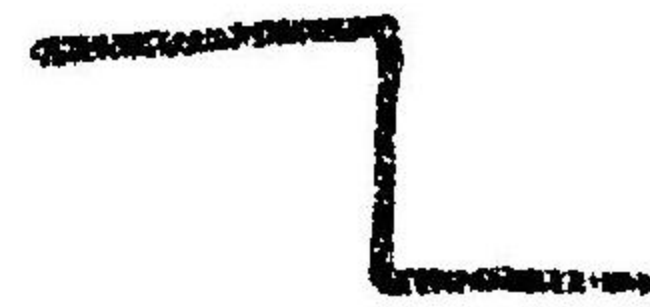
アハシガ"



アハスカ



アハシカ



アハセカ



アハシカ



アハス



アハシ



アハシ



アハシ



アハシガレ



脚座リマス



脚座リマス



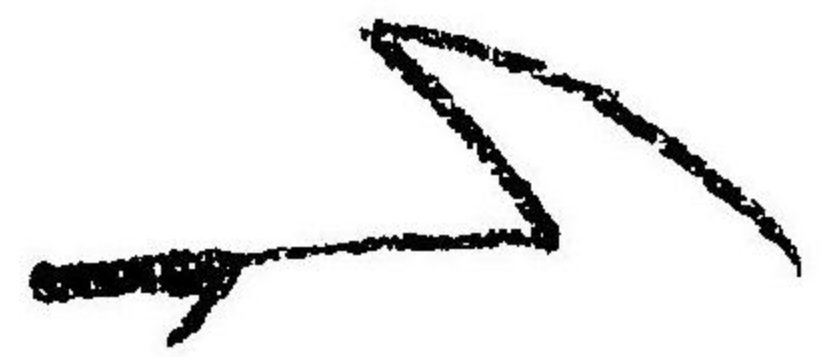
行キマス



居リマス



脚座リマス



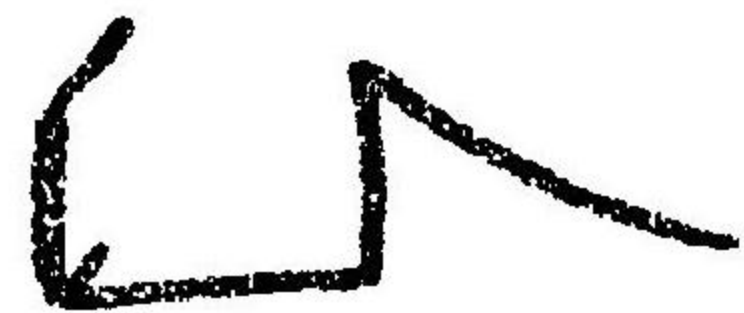
脚座リマス



行キマス



居リマス



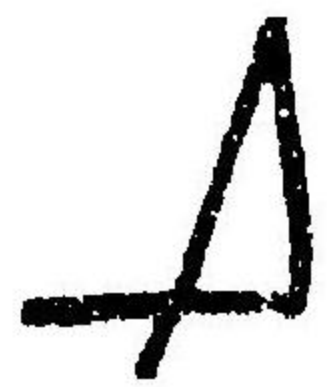
行キマス

動詞打消法

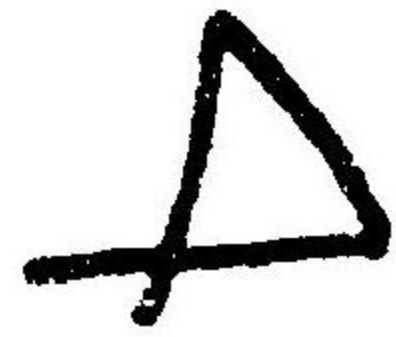
エシテ且ツ周到緻密ナレモノナリ

方法ニメテ其構成法ハ又々極メテ單易
相成セシ夫レ其法ハ單ニ動詞ヲ取消ノ
ナラン初テ其レヨリ動詞打消法ノ諸例
多ク學者ノモトモテ充分會得ヲ爲シタル
動詞用法ノ諸例ヲ舉示シ終リタルヲ
以下之ニ倣フベシ

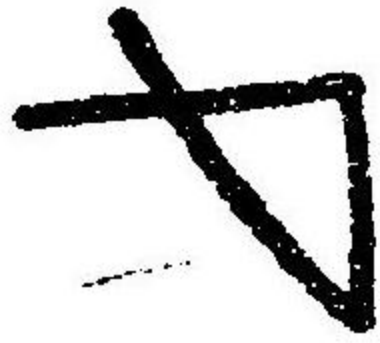
(44)



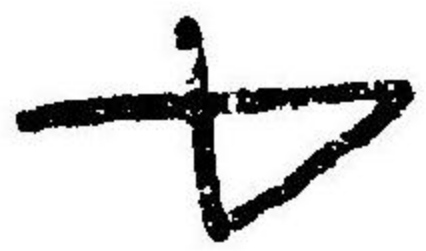
アハセン



アハセンデシタ アハセンデシタ



アハセンデシタ



アハハアハ



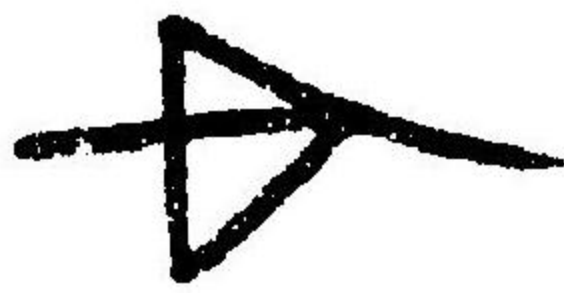
アハセンデシタ



アハセンデシタ



アハセンデシタ
デシタ



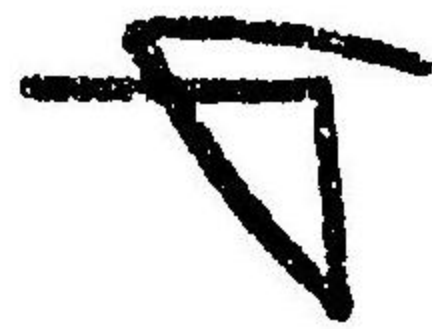
アハハアハ
デシタ



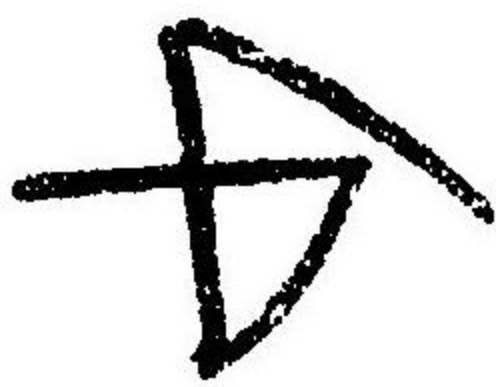
アハセン



アハセン

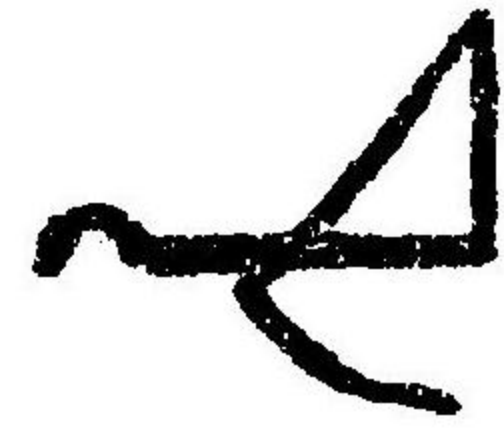


アハセン

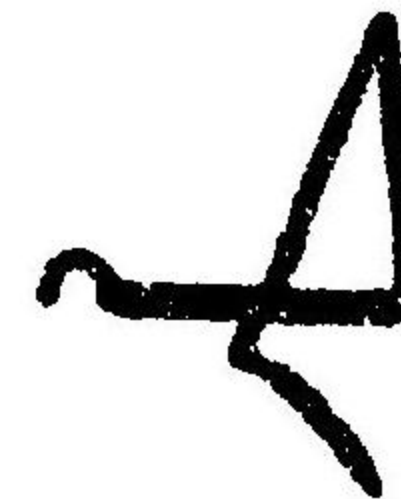


アハハアハ
デシタ

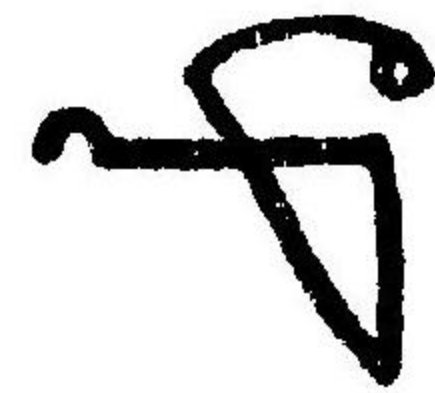
(45)



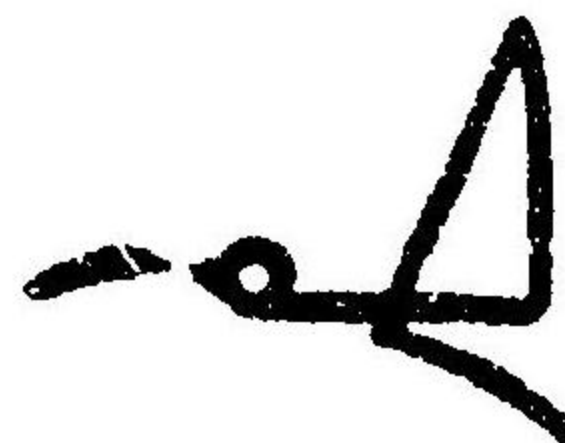
アハセン



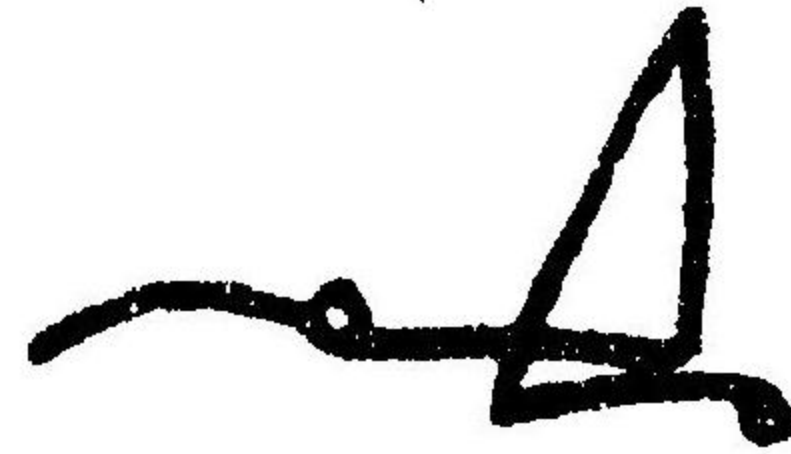
アハセン



アハセン



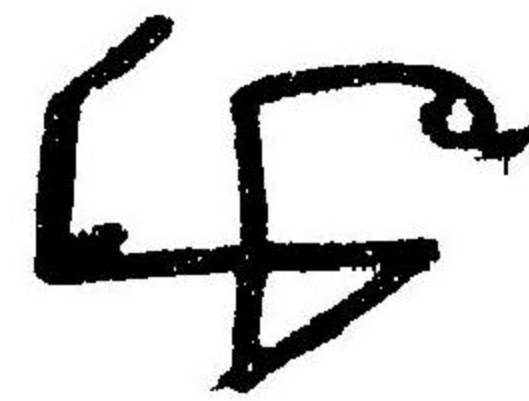
アハセン



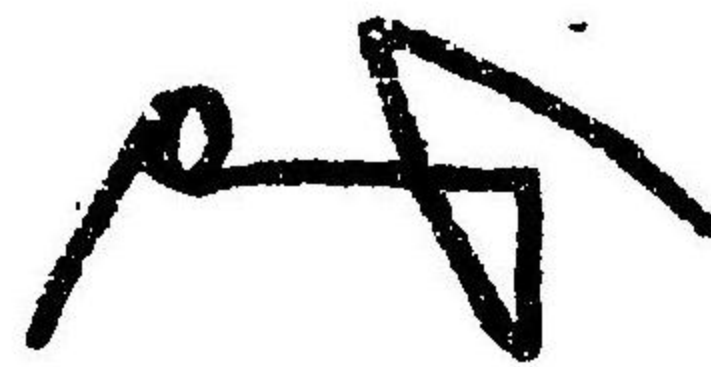
アハセン



アハセン



アハセン



アハセン

授レタル 爲レるニ依テ實地ノ廣後速記ノ
速記法ノ等字ハ是レヲ終リシニ付是レ迄教
めスべシシ

名印ハ文ノ下段ニ畫スルヲ以テ區別ヲ
但シ人名印ハ其用ニ片文ノ上段ニ又シ地

人名印、地名印

()

括弧

—○—

中畧印

法ナリトス

{ 始文印

} 終文印

×

未完印

) 旅断印

ノ印ナリシ之ヲ要スルニ鑿クノ便宜ヲ全クスルノ
人名、地名、又ハ批評、故、詩歌、ノ教ヲ區分ス
終ヲ揚クスルハ文章ノ始、終、未完、兼前、中畧、
以下之レニ倣フべシ

タニクノヲ掲載ニシテ多ク學生諸氏ノ參考ニ

供ス

レモウニシテ

速記法ハ文明ノ利器ナリ

レモウニシテ

私ノ演題ハ速記法ハ文明ノ利器ナリト云フ所ナリ

(意) 〇〇〇〇〇〇〇〇

借社會ニ新事物ノ現出スルハ決シテ

謹聴

レモウニシテ

偶然ノデハ所ニ生ズル其由ヲ來ル所原因ヲモ

レモウニシテ

ハツバナリセン抑速記法ノ生ズルハ則チ其原

因アリ (ウ。ア。オ。)

レモウニシテ (速記法ノ進歩ノ程度ニ就テ)

レモウニシテ

速記法ノ進歩ニ依リテ現出スルハ則チ其原

(ひ. の) (ひ. の) 社会の人間ノ如キモノデ

1 1 3 2 0 2 3 2 0 1 1 1

アリス人三歳ニ至ルニ教育ヲ要ス人

10 2 0 2 10 2 0 1 1 1 1 1

十歳ニ至ルニ十歳ノ教育ヲ必要ト致シテ社会

ニ至ルニ教育ノ必要ト致シテ社会

ニ至ルニ教育ノ必要ト致シテ社会

Is the work of the

is the work of the

is the work of the

is the work of the

is the work of the

is the work of the

is the work of the

is the work of the

is the work of the

セラレシテ一切望スルノヲアリ弁 (11)

ナリ其味譽ト効績トヲ竹島ニ産輝
 果ヲ得テ他日々亦速記社會ノ棟梁ト
 ハ學生諸氏ハ須ク阻勉不撓以テ其好
 嗜ヲ本科ノ講義ハ全ク茲ニ完結シタシ
 ハ(の)ト書スル迄ニ至リ

ト心褻ムレ而シテ(ア)ト云フ批評ノアルハ
 文中(き)トアル如キ類ハ何レモ畧等ナリ

ト云フ批評ノアルハ文中(き)トアル如キ類ハ何レモ畧等ナリ

ト云フ批評ノアルハ文中(き)トアル如キ類ハ何レモ畧等ナリ

ト云フ批評ノアルハ文中(き)トアル如キ類ハ何レモ畧等ナリ

ト云フ批評ノアルハ文中(き)トアル如キ類ハ何レモ畧等ナリ

(184)

小路堂丁目五番地
東京市神田区今川

佐藤忠太郎

編輯兼發行兼印刷人

今
年九月十五日出版

明治廿五年九月十四日印刷

45

319